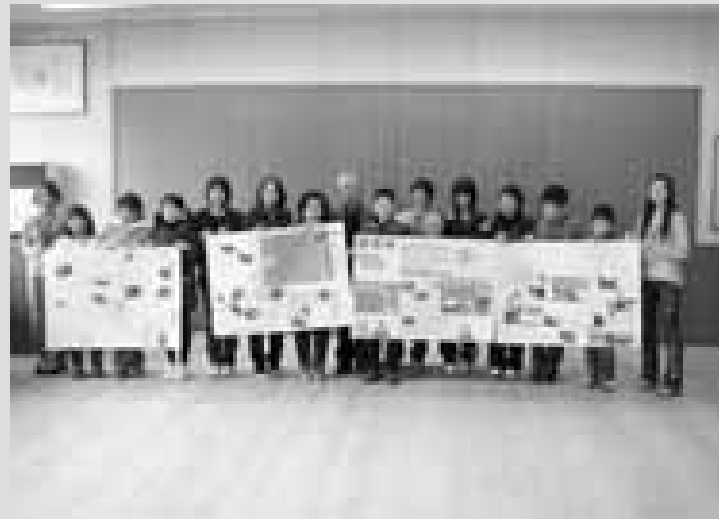


平泉の魅力を再発見！ ときめき世界遺産塾

一関・奥州地方の小学5・6年生と中学生を対象とした「ときめき世界遺産塾」が12月18日に閉講しました。

本事業は平泉町・一関市・奥州市による実行委員会により運営され、これまで無量光院跡での発掘体験、毛越寺座禅体験、北上川河川調査船乗船、酒田市訪問、骨寺荘園遺跡見学、中尊寺写経体験などを通して、平泉の文化遺産を後世に伝えることの大切さについて理解を深めてきました。

今回まとめたパネルは3月の世界遺産講演会で披露する予定です。



練習の成果を元気に披露 保育所、幼稚園で発表会

12月4日に平泉、長島両保育所、11日に平泉幼稚園で発表会が開かれました。

このうち長島保育所では、子どもたちがプログラムに沿ってゆうぎや劇、歌などを次々に披露。保護者などが見つめる中、子どもたちはこれまでの練習の成果を体いっぱい表現していました。



みんなで楽しくにぎやかに！ すぎのこクリスマス会

学童保育「すぎのこクラブ」のクリスマス会が12月11日、同クラブ学習室・ホールで開かれました。

児童たちはみんなで練習してきたハンドベルの演奏や空手の形、よさこいソーランなどを披露。

保護者や先生と一緒に、にぎやかなクリスマス会を楽しんでいました。



交通事故のないまちづくり 交通安全推進町民大会

22年度町交通安全運動推進町民大会が12月3日、役場会議室で開かれました。

大会では、交通安全活動に尽力してきた行政区の表彰や千葉良一関警察署交通課長が「管内における交通情勢と対策」と題して、高齢者への交通安全対策についての講話で、さらなる交通安全意識を高めました。

被表彰行政区は次の通りです。

【行政区対抗交通安全コンクール表彰前期の部】▷1位=13区▷2位=19区▷3位=9区
【同後期の部】▷1位=2区▷2位=13区▷3位=19区



みんなでもちつき！ よいしょ！よいしょ！

12月10日、平泉商工会青年部（千葉哲也部長）が町内の保育所、幼稚園を訪れ、園児と一緒にもちつきを行いました。

この日は、部員15人が二葉きり園（平泉保育所、幼稚園）と長島保育所の2カ所で、もち米約60kgをつき上げました。

このうち、二葉きり園では白ときねを2つずつ運び込み、興味深げに白をのぞき込む園児たちと一緒に、もちつきを楽しみました。

つき上がったもちは、あんこもちなどにしてみんなでおいしくいただきました。



楽しみながら取り組みを！ 環境講演会開催

ひらいずみ地球温暖化対策協議会（阿部慶元会長）が主催する環境講演会が12月5日、平泉文化遺産センターを会場に開催されました。講師の「森と風のがっこう」代表の吉成信夫さんが「楽しみながら、ここにあるものをつないでいこう」と題して、温暖化防止の取り組みを紹介しました。



中尊寺通りの デザイン検討進む

中尊寺通りのデザインを考える住民共同部会が、沿道行政区で開催されました。

3日間で96件の意見があり、その内訳は多い順に照明、地上機、排水、植栽でした。一関土木センターでは、これらの意見を踏まえ、中尊寺通りのより良いデザインを検討していきます。

いつもと違うスパゲティ お米を使った米粉麺！

11月25日、平泉、長島両小学校の給食に米粉から作られた「ごりやく^{めん}」が登場しました。このごりやく麺は、町内の農業法人「有限会社峰岸ファーム」（阿部好美代表取締役）が地産地消の一環として、ひとめぼれを原料とする米粉麺を児童にも味わってもらおうと企画、10kgの麺が給食に提供されました。

今回は給食用に特別に加工した麺をスパゲティにしておいしくいただきました。児童からは「麺なのにご飯のような味がする」「少し太くてもちもちしている」などいつもと違う麺をおいしそうに食べていました。

